令和4年度　音楽科　＜第1学年＞　年間指導計画と評価規準

音楽科　教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して，音楽的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の音や音楽，音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（1）曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに，創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

（2）音楽表現を創意工夫することや，音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。

（3）音楽活動の楽しさを体験することを通して，音楽を愛好する心情を育むとともに，音楽に対する感性を豊かにし，音楽に親しんでいく態度を養い，豊かな情操を培う。

音楽科　第１学年の目標

（1）曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに，創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱，器楽，創作の技能を身に付けるようにする。

（2）音楽表現を創意工夫することや，音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。

（3）主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み，音楽活動の楽しさを体験することを通して，音楽文化に親しむとともに，音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

第１学年年間指導計画（評価規準）

★ 知は、知識・技能　　思は、思考・判断・表現　　主は、主体的に学習に取り組む態度

月	単元名	指導内容	評価規準		評価方法
4	想いをこめて合唱しよう	校歌 浜辺の歌	知	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。	授業観察 ワークシート キャンパスノート 期末考査
			思	創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。	
			主	音楽活動に関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしている。	
5	曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう。	主人は冷たい土の中に 大切なもの	知	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。	授業観察 キャンパスノート ワークシート 期末考査 歌のテスト
			思	旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
6			主	音楽活動に関心をもち、主体的・協働的に歌唱に取り組もうとしている。	
7	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう。	鑑賞　春 鑑賞　魔王	知	曲想と音楽の構造との関わりを理解している。	発言・発表 キャンパスノート ワークシート 期末考査
			思	音色、旋律、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。	
8 9			主	音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。	
	イメージと音楽との関わりを感じ取ろう。	指揮をしてみよう 文化発表会選択曲	知	曲想と音楽の構造との関わりを理解している。	授業観察 歌のテスト パート練習

10	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう。		思	音色、旋律、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、どのように音楽を作るかについて思いや意図をもっている。	
			主	音の響きや重なり方などに関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組んでいる。	
11	曲想を感じ取って、器楽表見を工夫しよう。	アルトリコーダー レッスン1 喜びのうた かっこう	知	全体の響きや各声部の音などを聴きながら、他者と合わせて演奏する技能を身に付ける。	授業観察 リコーダーのテスト 期末考査
			思	音色や旋律を知覚し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
			主	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習に取り組もうとしている。	
12	日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう。	鑑賞　雅楽「越天楽」 日本の民謡	知	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	ワークシート キャンパスノート 発言・発表 期末考査
			思	音色、旋律、音の重なりを知覚し、生活や社会における音楽の意味や役割について考えるとともに、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
			主	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史に関心をもち、主体的に鑑賞に取り組もうとしている。	
1	箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう。	鑑賞　六段の調べ 箏　さくらさくら	知	楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。	授業観察 箏のテスト 期末考査 キャンパスノート
			思	音色、旋律を知覚し曲の特質や雰囲気を感受しながら、曲にふさわしい器楽表現について思いや意図をもっている。	
			主	楽器の音色や響きと奏法について関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習に取り組もうとしている。	
2 3	曲の構成や曲想の変化を生かして、歌唱表現を工夫しよう。	心通う合唱 卒業式歌	知	合唱に必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声を聴きながら、他者と合わせて歌う技能を身に付けて歌唱している。	授業観察 パート練習
			思	音色、速度、音の重なり、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
			主	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、主体的、協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	

※緊急事態宣言などの期間中は、歌唱やリコーダーの学習が制限されますので、学習の時期や学習内容を変更することがあります。